

平成28年11月24日  
神奈川県剣道連盟

### 神奈川県剣道連盟のシンボルマークについて

神奈川のシンボルマークは、神奈川の「神」の字を図案化したものです。  
(昭和23年11月3日制定)

神奈川県剣道連盟のシンボルマークは、神奈川のシンボルマークを中心に置き、赤、白、青の輪を組み合わせたものです。

全日本剣道連盟の剣道人バッジの赤、青、白に合致するものと思われます。

神奈川県剣道連盟シンボルマークについては、いつ頃、誰により制定されたのかが不明です。しかし、神奈川県立武道館の正面に、青の地にこのマークをしたための旗が長く掲げられています。

全日本剣道連盟は、剣道人バッジの「図案の意味」として、『この図案の意匠は智、仁、勇を以て一体とした姿、即ち剣道の真精神を象徴したものであります。赤色は智を、青色は仁を、白色は勇を表わします。』としています。

神奈川県剣道連盟のシンボルマークの輪の色についても、同様と考えます。

「智仁勇」は、知恵の「智」、慈愛の心の「仁」、勇気の「勇」が一体となったものです。

